

パソコンや携帯電話等を使った“いじめ”過去最多！

～「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より～

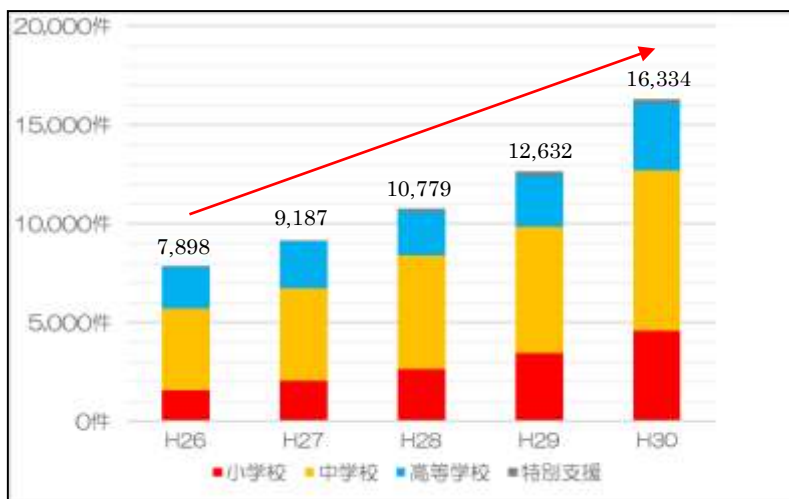
10月に文部科学省が公表した「平成30年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」によると、いじめの態様のうち、パソコンや携帯電話等を使ったいじめの認知件数は16,334件で、過去最多となりました。（※いじめの認知件数全体も54万3,933件と過去最多）

「パソコンや携帯電話等を使ったいじめ」について、学校別の認知件数を見ると、中学校が8,128件（前年度6,411件）と最も多くなっています。

また、学校種別の認知件数全体に占める割合は、小学校1.1%、中学校8.3%、高等学校19.1%で、高等学校でのいじめの約2割がパソコンや携帯電話等を使ったいじめになっています。

パソコンや携帯電話等を使ったいじめの認知件数

（複数回答可）



（出典：文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」）

パソコンや携帯電話等を使ったいじめの学校種別の認知件数とその割合

	H26	H27	H28	H29	H30
小学校	1,607 (1.3%)	2,075 (1.4%)	2,679 (1.1%)	3,455 (1.1%)	4,606 (1.1%)
中学校	4,134 (7.8%)	4,644 (7.8%)	5,723 (8.0%)	6,411 (8.0%)	8,128 (8.3%)
高等学校	2,078 (18.2%)	2,365 (18.7%)	2,239 (17.4%)	2,587 (17.5%)	3,387 (19.1%)
特別支援学校	79 (8.2%)	103 (8.1%)	138 (8.1%)	179 (8.8%)	213 (8.0%)
合計	7,898 (4.2%)	9,187 (4.1%)	10,779 (3.3%)	12,632 (3.0%)	16,334 (3.0%)

文部科学省では、「SNS等を用いたいじめについては、外部から見えにくい・匿名性が高いなどの性質を有するため、そうした態様のいじめを学校が認知しきれていない可能性がある」と警鐘を鳴らしています。



（ ）内は、学校種別の認知件数に占める割合または認知件数全体に占める割合（出典：同上）

<参考>・文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1302902.htm

・文部科学省「平成30年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について（通知）」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1422178.htm

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 角田

☎0776-20-0745（直通） メール：h-kakuda-um@pref.fukui.lg.jp